

将来 耳鼻咽喉科を

考えている人は
もちろん

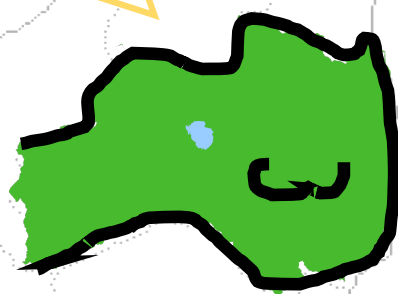
考えていない人
も

初期研修で 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 を選択しよう！

多岐にわたる専門領域から
自分の好きなスタイルで
研修を行うことができます

将来どのような専攻科に進もうと
役立つ研修を提供します

私たちは
命と機能を守る
耳鼻咽喉科・頭頸部外科
です。



考えている人

ぜひ耳鼻咽喉科・頭頸部外科 の研修を選択してください！

初期研修期間中より積極的に耳鼻咽喉科・頭頸部外科の研修を取り入れることにより、専門性を高めていけることが特徴です。福島医大附属病院のみならず、関連病院での耳鼻咽喉科初期研修も選択できます。

考えていない人

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 もぜひ選択しましょう！

●咽頭・喉頭・頸部の解剖を知り、致命的になりうる感染症を知っておこう。「これは危険だ」という嗅覚を身につけ、適切に専門医へコンサルテーションできます。もちろん急性中耳炎など身近な感染症の所見もバッチリです。
(救急・一般内科・小児科のみならず広く役立つ！)

●耳痛・鼻出血・めまいでは一般的な対処のみならず、合併症や中枢性など「これは危険だ」という嗅覚を身につけ、適切に専門医へコンサルテーションできます。(救急・一般内科・小児科のみならず広く役立つ！)

●毎日のように行う喉頭内視鏡検査で鼻腔・上咽頭・中咽頭・下咽頭・喉頭の解剖を理解すれば、最近普及してきた**経鼻上部消化管内視鏡検査もバッチリ**です。（消化器に役立つ！）

●NBIの普及で頭頸部の表在癌も見つかるようになって来ました。中咽頭・下咽頭・喉頭の解剖を理解して上部消化管内視鏡検査にのぞめば、**咽喉頭も診れる内視鏡医**になれます。（消化器に役立つ！）

●下気道疾患に上気道疾患が合併することもしばしばです。慢性副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎などの上気道疾患を理解しておけば、**下気道疾患の管理にも強み**がでます。（呼吸器に役立つ！）

●**気管切開患者を受け持つ**こともあるでしょう。**カニューレ管理**も怖くありません。（呼吸器のみならず広く役立つ！）

●嗅覚・味覚・聴覚・平衡覚などの**感覚器**を知れば、脳神経の評価により厚みが増します。舌・咽頭・喉頭の機能を理解すれば、**下位脳神経にも強く**なれます。**音声障害・嚥下障害**も苦手になりません。（神経に役立つ！）

●複雑で敬遠しがちな**頭頸部の画像**も見慣れればよくわかります。CT・MRIの読影を苦手とは言わせません。甲状腺や頸部リンパ節、唾液腺の**超音波検査も自分の手**ですることができます。（画像診断に役立つ！）

●頭頸部外科は**露出部の手術**です。創が少しでもきれいになるような努力を怠っていません。顔面神経・反回神経をはじめ、**温存する神経を愛護的に扱う**ようにも努めています。（外科に役立つ！）

まだまだあります。数えあげればきりがありません。決して損をしない選択になるはずです。

もちろん、期間中に関連病院の見学等も可能です。

初期研修でまわった先生の声

良い意味で科のイメージが変わるわ～

内科的かと思ったけど外科的な部分もあるね。守備範囲は文字以上！

内科的な治療も重要だわ。手術なしでも楽しかったよ。

その通り！

聴覚や嗅覚、会話や摂食など患者さんのQOLに大きく関わるしね。重要性は高い領域だね。

癌や甲状腺が多く外科的だね。頸部は大血管や神経もあるし、ただ切除するだけではなく、術後のQOLを考えているね。

いろんな科に役立ちそう。

まだまだ聞いてみよう

診断から治療まで診れるのって面白いね。

もう少しまわってみるかな。

電話は024-547-1321。
医局長は鈴木政博先生。
メールは suzuma@fmu.ac.jp

そうだね。患者さんも老若男女全ているのも楽しいかも。

俺もまわろうかな。
先にちょっと情報いるかも？
連絡先は？